

当社はニチアスのグループ企業として、①脱炭素につながるものづくりへの転換、②グループ全事業場での省エネルギーのさらなる推進、③太陽光をはじめとする再生可能エネルギーの積極的活用を実施し、製品の製造時に排出されるCO2を減少させていくことで付加価値の創出と環境への負荷低減を両立させていきます。

今回の計画では、半導体製造装置向け断熱材応用製品増産設備や樹脂加工品増産設備の導入、太陽光発電の導入、空調機器の更新等を実施し、福島工場の炭素生産性を29.0%向上してまいります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年12月～2025年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を29.0%以上向上させる。

3. 前向きな取組みの内容

- 優れた断熱性を持つ断熱材応用製品増産設備及び樹脂加工品増産設備の導入により生産能力を増強させ、付加価値額が増加していきます。
- 省エネ推進に向けた空調機器の更新及び太陽光発電システムの導入による再生可能エネルギーの活用により、CO2排出量を削減していきます。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組みの内容のイメージ>

「ニチアスグループカーボンニュートラル宣言」を2021年4月1日に制定
～ 二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの発生・排出を計画的に削減します ～



脱炭素につながる
ものづくり



グループ全事業場での
徹底した省エネ推進



(太陽光をはじめとした)
再生可能エネルギー
積極的活用を推進

2030年度目標：排出総量 30% 削減 ※ 2019年度比
2050年度目標：実質ゼロ (カーボンニュートラル)

